

## PRESS INFORMATION

2012年11月4日  
株式会社日本レースプロモーション

### 2012年全日本選手権フォーミュラ・ニッポン決勝結果速報

2012年度年間チャンピオンドライバー部門 中嶋一貴(ペトロナス・チーム・トムス )

同チーム部門 ドコモ チーム ダンディライアン レーシングが獲得!

レース1 優勝 伊沢拓也 / レース2 優勝 中嶋一貴

2012年全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第7戦(最終戦)鈴鹿ラウンド決勝レースが、11月4日(日)晴天の三重県鈴鹿サーキット国際レーシングコース(1周5,807m)で開催された。

シリーズ最終戦の本大会は2レース制で行われ、レース1は午前10時20分にスタート。予選2番手の位置から好スタートでトップに躍り出た伊沢拓也(ドコモ チーム ダンディライアン レーシング)が、鈴鹿サーキット国際レーシングコース(1周5,807m)を20周、トータル116.140kmで争われるスプリントレースを、34分27秒682(平均速度202.21km)のタイムで制した。2番手は松田次生(チーム インパル)が34分30秒931で続き、2008年以来の表彰台に立ち、3番手には伊沢のチームメイトの塚越広大(ドコモ チーム ダンディライアン レーシング)が34分37秒975タイムで続いた。注目された佐藤琢磨(チーム 無限)は、マシントラブルのため振るわず17位でレースを終了した。

また午後14時30分にスタートしたレース2は、同レーシングコースを28周、トータル162.596kmで争われるとともに、タイヤ交換(4輪同時)のためのピットインが1回義務付けられている。9番手の位置からスタートしたランキングトップの中嶋一貴(ペトロナス・チーム・トムス)が、1周目を終了した時点で他車に先駆けピットイン。義務付けられたタイヤ交換を済ませた。結局この戦略が功を奏し49分10秒946(平均時速198.36km/h)のタイムで見事レース2優勝を飾るとともに、2012年全日本選手権フォーミュラ・ニッポン年間チャンピオンドライバー部門タイトルを獲得した。2番手にはロイック・デュバル(チーム キグナス スノコ)が49分12秒235のタイムで続き、3番手は塚越広大(ドコモ チーム ダンディライアン レーシング)が49分17秒493だった。また注目された佐藤琢磨(チーム 無限)は、予選11番手の位置からスタート。ポジションを1つ上げた10番手でレース2を終了した。

天候: レース1曇り/レース2晴れ

路面状態: レース1レース2共にドライ

観客: 11月3日(土)12,000人/11月4日(日)14,000人

\*記録の詳細は、添付の「Race1、Race2正式結果表」をご参照ください。



#2 中嶋一貴 ゴールのチェッカーフラッグ



#2 中嶋一貴 喜びの表彰台

2012年 全日本選手権 フォーミュラ・ニッポン第7戦 鈴鹿サーキット エントリーリスト

(シャーシ: FN09、タイヤ: プリヂェストン)

No.	ドライバー	生年月日 出身	チーム 監督	エンジン
1	アンドレ・ロッテラー Andre Lotterer	1981.11.19 ドイツ	PETRONAS TEAM TOM'S ペトロナス・チーム・トムス 舘 信秀	TOYOTA RV8K
2	中嶋 一貴 Kazuki Nakajima	1985.1.11 日本 愛知県		
3	安田 裕信 Hironobu Yasuda	1983.11.11 日本 滋賀県	KONDO RACING コンドー レーシング 近藤 真彦	TOYOTA RV8K
7	大嶋 和也 Kazuya Oshima	1987.4.30 日本 群馬県	Team LeMans チーム ルマン 武藤 裕作	TOYOTA RV8K
8	ロイク・デュバル Loic Duval	1982.6.12 フランス	Team KYGNUS SUNOCO チーム キグナス スノコ 土屋 武士	TOYOTA RV8K
10	金石 年弘 Toshihiro Kaneishi	1978.12.19 日本 大阪府	HP REAL RACING エイチピー リアル レーシング 金石 勝智	HONDA HR12E
15	佐藤 琢磨 Takuma Sato	1977.1.28 日本 東京都	TEAM 無限 チーム 無限 手塚 長孝	HONDA HR12E
16	山本 尚貴 Naoki Yamamoto	1988.7.11 日本 栃木県		
18	折目 遼 Ryo Orime	1982.6.26 日本 京都府	SGC by KCMG エスジーシー バイ ケーシーエムジー 土居 隆二	TOYOTA RV8K
19	ジョアオ・パオ・デ・オリベイラ Joao Paulo de Oliveira	1981.7.13 ブラジル	TEAM IMPUL チーム インパル 星野 一義	TOYOTA RV8K
20	松田 次生 Tsugio Matsuda	1979.6.18 日本 三重県		
31	中嶋 大祐 Daisuke Nakajima	1989.1.29 日本 愛知県	NAKAJIMA RACING ナカジマ レーシング 中嶋 悟	HONDA HR12E
32	小暮 卓史 Takashi Kogure	1980.8.1 日本 群馬県		
38	平手 晃平 Kohei Hirate	1986.3.24 日本 愛知県	Project μ/cerumo・INGING プロジェクト・ミュ/セルム・インギング 立川 祐路	TOYOTA RV8K
39	国本 雄資 Yuji Kunimoto	1990.9.12 日本 神奈川県		
40	伊沢 拓也 Takuya Izawa	1984.6.1 日本 東京都	DOCOMO TEAM DANDELIONRACING ドコモ チーム ダンデライオン レーシング 村岡 潔	HONDA HR12E
41	塚越 広大 Koudai Tsukakoshi	1986.11.20 日本 栃木県		
62	嵯峨 宏紀 Koki Saga	1983.4.25 日本 愛知県	TOCHIGI Le Beausset Motorsports トチギ ル・ボセ モータースポーツ 坪松 唯夫	TOYOTA RV8K

### 第7戦終了時点

#### ドライバーズ・ポイントランキング

Po.	No.	Driver	Points	Gap	4/15	5/13	5/27	7/15	8/5	9/23	11/4	11/4
					SUZUKA	MOTEGI	AUTOPOLIS	FUJI	MOTEGI	SUGO	SUZUKA	SUZUKA
					Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7-1	Rd.7-2
1	2	中嶋一貴	46		10	6	4	9	5	4	0	8
2	41	塚越広大	43	-3	8	4	11	0	6	8	3	3
3	40	伊沢拓也	41.5	-4.5	4	5	8	0	4	11	8	1.5
4	1	アンドレ・ロツテラー	35.5	-10.5	4	11	0	10	8	0	2	0.5
5	19	J.P.デ・オリベイラ	34.5	-11.5	6	8	0	3	11	3	2.5	1
6	8	ロイック・デュバル	25	-21	0	0	6	5	3	6	1	4
7	7	大嶋和也	21.5	-24.5	5	1	3	6	0	5	0.5	1
8	20	松田次生	20	-26	1	3	5	4	2	0	5	0
9	38	平手晃平	8	-38	0	0	2	2	1	1	0	2
10	32	小暮卓史	4	-42	0	0	0	0	0	0	1.5	2.5
11	16	山本尚貴	4	-42	2	2	0	0	0	0	0	0
12	10	金石年弘	2	-44	0	0	0	0	0	2	0	0
13	39	国本雄資	2	-44	0	0	1	1	0	0	0	0
	16	佐藤琢磨	0	-46	-	-	-	-	-	0	0	0
	3	安田裕信	0	-46	0	0	0	0	0	0	0	0
	31	中嶋大祐	0	-46	0	0	0	0	0	0	0	0
	18	折目遼	0	-46	0	0	0	0	0	0	0	0
	62	嵯峨宏紀	0	-46	0	0	0	0	0	0	0	0
	11	中山友貴	0	-46	-	-	-	0	0	-	-	-

※斜体は優勝、太字はPP.

全戦が有効

#### チーム・ポイントランキング

Po.	No.	Team	Points	Gap	4/15	5/13	5/27	7/15	8/5	9/23	11/4	11/4
					SUZUKA	MOTEGI	AUTOPOLIS	FUJI	MOTEGI	SUGO	SUZUKA	SUZUKA
					Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7-1	Rd.7-2
1	40,41	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	81.5		11	9	18	0	10	18	11	4.5
2	1,2	PETRONAS TEAM TOM'S	79.5	-2	14	16	4	18	13	4	2	8.5
3	19,20	TEAM IMPUL	51.5	-30	7	11	5	7	12	3	6.5	0
4	8	Team KYGNUS SUNOCO	25	-56.5	0	0	6	5	3	6	1	4
5	7	Team LeMans	21.5	-60	5	1	3	6	0	5	0.5	1
6	38,39	Project μ /cerumo-INGING	10	-71.5	0	0	3	3	1	1	0	2
7	31,32	NAKAJIMA RACING	4	-77.5	0	0	0	0	0	0	1.5	2.5
8	16	TEAM 無限	4	-77.5	2	2	0	0	0	0	0	0
9	10	HP REAL RACING	2	-79.5	0	0	0	0	0	2	0	0
	3	KONDO RACING	0	-81.5	0	0	0	0	0	0	0	0
	62	TOCHIGI Le Beausset Motorsports	0	-81.5	0	0	0	0	0	0	0	0
	18	SGC by KCMG	0	-81.5	0	0	0	0	0	0	0	0

※斜体は優勝、PPポイントはドライバーズのみ

全戦が有効

#### 選手権ポイントシステム

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位以下	PP
1大会1レース	10	8	6	5	4	3	2	1	0	1
1大会2レース	5+3	4	3	2.5	2	1.5	1	0.5	0	1

※2レース制に限り第1レース、第2レースの勝者に通常ポイントとは別に3ポイントが与えられる。

#### 2012年 開催スケジュール

日程	ラウンド	開催サーキット
4/ 14~15	第1戦 鈴鹿サーキット	鈴鹿サーキット
5/ 12~13	第2戦 ツインリンクもてぎ	ツインリンクもてぎ
5/ 26~27	第3戦 オートポリス	オートポリス
7/ 14~15	第4戦 富士スピードウェイ	富士スピードウェイ
8/ 4~ 5	第5戦 ツインリンクもてぎ	ツインリンクもてぎ
9/ 22~23	第6戦 スポーツランドSUGO	スポーツランドSUGO
11/ 3~ 4	第7戦 鈴鹿サーキット	鈴鹿サーキット

## ご参考

### 1. フォーミュラ・ニッポン

全日本選手権フォーミュラ・ニッポンは、一般社団法人日本自動車連盟（JAF）が公認し、日本レースプロモーションのプロモートにより1996年にスタート。純然たるレーシングマシンであるオープン・シングルシーターのフォーミュラカーによって競われる国内最高峰の自動車レースで、全国5か所のサーキットを転戦。本年は全7戦+特別戦1戦を開催する。

### 2. シリーズ賞典

シリーズドライバーズチャンピオンには、日本レースプロモーションより賞金と、シリーズドライバーズチャンピオンカップが授与されるほか、自由民主党モータースポーツ振興議員連盟より同連盟杯、観光庁長官杯が贈られる。またシリーズチャンピオン・チームには経済産業省より経済産業大臣杯が贈られる。

### 3. レース車両

シャシーは米国スィフト・エンジニアリング社製のFN09。エンジンはトヨタとホンダが供給する、排気量3,400cc、V型8気筒自然吸気エンジン、TOYOTA RV8KまたはHONDA HR12Eを使用する。タイヤはすべてブリヂストン製のワンメイク。

### 4. オーバーテイクシステム

フォーミュラ・ニッポン独特の仕組みで、ステアリングにあるボタンを押すと、20秒間エンジン回転数の上限がアップする。このシステムは決勝レース中5回まで使用することが可能で、追い越しなどを容易にする。使用中はドライバーのヘルメットの後方にあるランプが点滅し、観客からも視認できる。またポイントリーダードライバーは、赤色のオーバーテイクランプ（リーダーズレッド）を装着している。本大会ではポイントリーダーの中嶋一貴がリーダーズレッドのオーバーテイクランプを装着する。

### 5. 公式予選（ノックアウト方式）

決勝レースのスタート位置を決定するためにQ1、2、3の、計3回の予選が行われる。本大会のように18台エントリーの場合にはQ1（20分間）で14位から18位のスタート位置を決定。10分間のインターバルの後、Q2（7分間）を行い9～13位のスタート位置を決定する。さらに10分間のインターバルの後Q3（7分間）を行い、1～8位までの決勝レーススタート位置を決定する。文字通りの好タイムが出なければノックアウト（脱落）されることから、ノックアウト方式（勝ち抜き戦）と呼ばれる。

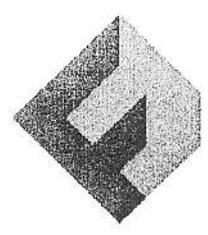
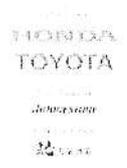
## 開催概要

- 大会名称：2012年 全日本選手権フォーミュラ・ニッポン 第7戦 鈴鹿サーキット
- 同日開催：2012年 フォーミュラチャレンジ・ジャパン (FCJ) 第10戦、第11戦、第12戦  
MUGEN POWER Cup CIVIC One Make Race 第5戦
- 開催日：2012年11月3日(土)～4日(日)  
予選スタート 11/3(土) 13:30～  
レース1決勝スタート11/4(日) 10:20～(20周)  
レース2決勝スタート11/4(日) 14:30～(28周)
- 開催地：鈴鹿サーキット(三重県鈴鹿市)  
レース1決勝レース距離：5.807km/1周x20周=116.140km  
レース2決勝レース距離：5.807km/1周x28周=162.596km
- 主催：名古屋レーシングクラブ(NRC) / 鈴鹿モータースポーツクラブ(SMSC)  
株式会社モビリティランド
- 公認：国際自動車連盟(FIA) / 社団法人日本自動車連盟(JAF)
- 認定：株式会社日本レースプロモーション(JRP)
- 後援：文部科学省 / 観光庁 / 三重県 / 鈴鹿市 / 鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会  
社団法人鈴鹿市観光協会 / 鈴鹿商工会議所 / 東京中日スポーツ / 中日スポーツ / 中日新聞社

### 【TV放映予定】

- ・「BSフジ」：11月11日(日) 18時00分～18時55分  
再放送11/17(土) 13時00分～13時55分
  - ・「J SPORTS」：ライブ中継
- \*放送日、時間は予告なく変更される場合がありますので、  
FN公式ホームページ (<http://www.f-nippon.co.jp>) でご確認ください。

\*この件に関するお問い合わせは、下記担当までお願いいたします。  
またレースのご視察も承りますので、お気軽にご連絡ください。  
担当：遠藤清人 (MP:090-3401-8112) (e-mail: [media@f-nippon.co.jp](mailto:media@f-nippon.co.jp))  
株式会社日本レースプロモーション (<http://www.f-nippon.co.jp/>)  
102-0074 東京都千代田区九段南2-3-25 平安堂ビル  
Tel:03-3237-0131 Fax: 03-3237-0135



Formula NIPPON



MUGEN POWER Cup CIVIC One-Make Race

11.3 予選 決勝 sat. 4 sun.

2012年 全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第7戦 鈴鹿サーキット  
2012年 全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第7戦  
Formula NIPPON

No. 12

2012-11-04 11:40  
WEATHER: Fine  
COURSE: Dry  
国際レーシングコース 5.807km

Race1 正式結果表

Pos.	No.	Driver	Type	Team	Laps	Total Time	Delay	Gap	Best
1	40	伊沢 拓也	Honda HR12E	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	20	34'27.682	202.21km/h		1'42.818
2	20	松田 次生	TOYOTA RV8K	TEAM IMPUL	20	34'30.931	3.249	3.249	1'43.045
3	41	塚越 広大	Honda HR12E	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	20	34'37.975	10.293	7.044	1'43.507
4	19	ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ	TOYOTA RV8K	TEAM IMPUL	20	34'39.496	11.814	1.521	1'43.440
5	1	アントレ・ロッチェー	TOYOTA RV8K	PETRONAS TEAM TOM'S	20	34'40.499	12.817	1.003	1'43.611
6	32	小暮 卓史	Honda HR12E	NAKAJIMA RACING	20	34'46.067	18.385	5.568	1'43.819
7	8	ロイク・デュバル	TOYOTA RV8K	Team KYGNUS SUNOCO	20	34'53.979	26.297	7.912	1'44.105
8	7	大嶋 和也	TOYOTA RV8K	Team LeMans	20	34'55.080	27.398	1.101	1'44.062
9	38	平手 晃平	TOYOTA RV8K	Project μcerumo・INGING	20	34'56.918	29.236	1.838	1'44.143
10	31	中嶋 大祐	Honda HR12E	NAKAJIMA RACING	20	34'57.945	30.263	1.027	1'44.111
11	39	国本 雄資	TOYOTA RV8K	Project μcerumo・INGING	20	35'00.054	32.372	2.109	1'44.030
12	2	中嶋 一貴	TOYOTA RV8K	PETRONAS TEAM TOM'S	20	35'02.392	34.710	2.338	1'44.519
13	3	安田 裕信	TOYOTA RV8K	KONDO RACING	20	35'03.192	35.510	0.800	1'44.002
14	10	金石 年弘	Honda HR12E	HP REAL RACING	20	35'06.258	38.576	3.066	1'44.471
15	16	山本 尚貴	Honda HR12E	TEAM 無限	20	35'14.753	47.071	8.495	1'44.107
16	62	嵯峨 宏紀	TOYOTA RV8K	TOCHIGI Le Beausset Motorsports	20	35'16.312	48.630	1.559	1'44.923
17	15	佐藤 琢磨	Honda HR12E	TEAM 無限	20	35'20.276	52.594	3.964	1'43.789
18	18	折目 遼	TOYOTA RV8K	SGC by KCMG	20	35'42.587	1'14.905	22.311	1'46.199

以上 規定周回数完走:

開始時刻: 10:24'09  
終了時刻: 10:58'36

レース中のベストタイムは No. 40 伊沢 拓也 DOCOMO TEAM DANDELION RACING 1'42.818 2/20 203.32km/h

規定周回数 18

計時委員長: Hirohito HAYASHI

競技長: Hiroshi MATSUMOTO

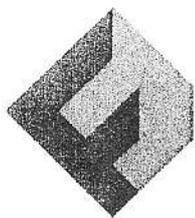
審査委員長: Kazunari YAMANASHI

林 裕人

松本 洋

山梨 一成





Formula  
NIPPON



11.3 予選 4 決勝  
sat. sun.

2012年 全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第7戦 鈴鹿サーキット  
2012年 全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第7戦  
Formula NIPPON

No. 15

2012-11-04 16:10

WEATHER: Cloudy

COURSE: Dry

国際レーシングコース 5.807km

Race2正式結果表

Pos.	No.	Driver	Type	Team	Laps	Total Time	Delay	Gap	Best
1	2	中嶋 一貴	TOYOTA RV8K	PETRONAS TEAM TOM'S	28	49'10.946	198.36km/h		1'43.280
2	8	ロイク・デュバル	TOYOTA RV8K	Team KYGNUS SUNOCO	28	49'12.235	1.289	1.289	1'43.199
3	41	塚越 広大	Honda HR12E	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	28	49'17.493	6.547	5.258	1'43.665
4	32	小暮 卓史	Honda HR12E	NAKAJIMA RACING	28	49'18.218	7.272	0.725	1'43.590
5	38	平手 晃平	TOYOTA RV8K	Project μ/cerumo・INGING	28	49'21.662	10.716	3.444	1'42.872
6	40	伊沢 拓也	Honda HR12E	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	28	49'39.409	28.463	17.747	1'43.697
7	7	大嶋 和也	TOYOTA RV8K	Team LeMans	28	49'39.845	28.899	0.436	1'43.982
8	1	アンドレ・ロッター	TOYOTA RV8K	PETRONAS TEAM TOM'S	28	49'40.164	29.218	0.319	1'43.436
9	3	安田 裕信	TOYOTA RV8K	KONDO RACING	28	49'41.412	30.466	1.248	1'43.801
10	15	佐藤 琢磨	Honda HR12E	TEAM 無限	28	49'42.759	31.813	1.347	1'43.992
11	31	中嶋 大祐	Honda HR12E	NAKAJIMA RACING	28	49'46.817	35.871	4.058	1'44.196
12	39	国本 雄資	TOYOTA RV8K	Project μ/cerumo・INGING	28	49'54.798	43.852	7.981	1'43.688
13	62	嵯峨 宏紀	TOYOTA RV8K	TOCHIGI Le Beausset Motorsports	28	50'07.291	56.345	12.493	1'44.841
14	10	金石 年弘	Honda HR12E	HP REAL RACING	28	50'33.397	1'22.451	26.106	1'44.226
15	18	折目 遼	TOYOTA RV8K	SGC by KCMG	28	50'51.623	1'40.677	18.226	1'46.418
以上 規定周回数完走:									
	19	ジョアオ・パオロ・デ・オリベイ	TOYOTA RV8K	TEAM IMPUL	13	23'56.530	15Laps	15Laps	1'43.589
	16	山本 尚貴	Honda HR12E	TEAM 無限	4	7'22.409	24Laps	9Laps	1'45.113
	20	松田 次生	TOYOTA RV8K	TEAM IMPUL	1	2'03.331	27Laps	3Laps	

開始時刻: 14:33'30  
終了時刻: 15:22'40

レース中のベストタイムは No. 38 平手 晃平 Project μ/cerumo・INGING 1'42.872 23/28 203.22km/h

規定周回数 25

計時委員長: Hirohito HAYASHI

競技長: Hiroshi MATSUMOTO

審査委員長: Kazunari YAMANASHI

林 裕人

松田 次生

山梨 一成